

日時：令和7年11月18日 9:30～16:30

場所：鹿児島職業能力開発促進センター

講師：一般社団法人 日本経営協会

講師 株式会社 grit 代表取締役 原田健

令和7年度 DX人材育成の進め方

DXとは 『デジタルトランスフォーメーション』

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優先性を確立すること

DXを進めるために必要なこと

- ・会社の理念(経営者の想い・喜び)、現状、課題点を知っておく
- ・事業全体の進み方や方向性を知っておく 工夫・努力点を把握しておく
- ・将来のイメージを抱くこと ゴールを目指すこと
- ・ストーリーを抱くこと
- ・トップがDXを理解して関わること 大きな変革になるため強いリーダーシップが必要
- ・提供されたお客様の状況や気持ちも予測する
- ・使用する皆と共有する 認めてもらうこと 納得と理解の必要性
- ・経験してみる やりながら変えていく 続けていく その中で覚えていく
- ・生成AIを活用してみる 使用できる環境を作る

DXに必要な知識・スキルと人材の考え方

推進リーダーの確保育成⇒経営者がDXにコミットする⇒DXのビジョンを描く

- ・熱意とセンスが必要
- ・PDCA (P計画 D実行 C検証 A改善) サイクルを基に戦略を立てる

人材ポートフォリオの考え方 (業務別に考える)

例 現状

業務	名前	業務内容	経営知識	熱意	IT操作スキル	IT知識
販売	Aさん	◎	○	△	△	△
仕入れ	Bさん	○	△	◎	◎	○

将来

↓

業務	名前	業務内容	経営知識	熱意	IT操作スキル	IT知識
販売	Aさん	◎	○	△	△	△
仕入れ	Bさん	○	△	◎	◎	○

ギャップが見える化し、人材の項目ごとに具体的な解決策を考えていく